

野田生小だより

平成22年 9月30日(木)発行 八雲町立野田生小学校 323号

二海郡八雲町野田生457番地2 Tel (0137) 66-2014 Fax (0137) 66-2953
PC用HPアドレス <http://www2.town.yakumo.hokkaido.jp/~nodai-es/>
携帯電話用HPアドレス <http://www2.town.yakumo.hokkaido.jp/~nodai-es/keitai/>

学校教育目標
考える子
強い子
正しい子
仲よい子

『じゃあ、読もう』

教頭 長内 克磨



今年は、「国民読書年」という年であることを皆さんはご存じでしょうか。左はロゴ、「じゃあ、読もう」はそのキャッチフレーズです。

この「国民読書年」は国会の衆参両院の採択を受けて、平成17年に制定された「文字・活字文化振興法」に基づいて制定されたものです。国会議員がこのことについて話している報道を私は目にしたことがありませんが…

さて、堅い話はこれくらいにしておきます。

「読書離れ」「活字離れ」といわれてから久しく経ちますが、「国民読書年」の今年、これまでの読書スタイルを大きく変えようとする電子図書＝e-bookが大きくクローズアップされました。文字は、紙ではなく画面を通して目に飛び込んできます。文字を大きくしたり、小さくしたりすることも簡単です。どこにいても、薄型で軽いコンピュータさえ持っていれば本を読んだり、写真を見たりすることができるのです。しかも価格は、紙でできた本より割安です。またかなり以前から、辞書は紙でできた分厚く重たい辞書に取って代わって、「電子辞書」が市民権を獲得しています。高校によっては、「電子辞書」を指定する学校もあるようです。確かに、厚くて重たい辞書を何冊も抱えて学校に通うより便利で、楽です。

ここまで書いてしまうと、電子図書・辞書が紙の本や辞書より優れていると思われるかもしれませんが、でも、私が言いたいのは「これでよいのでしょうか」、ということなのです。

紙でできた本を手にして、ページを開く時のドキドキ感とインクのおいしさ、カサッというページをめくる音、そしてかすかに感じる本の重たさなどは「さあ、読もう！」という気持ちを一層かき立ててくれるような気がします。これは電子図書などでは味わえない感覚です。

かといって、電子図書を否定する気持ちもありません。時と場所に応じてそれぞれに合う読書スタイルをつくれればよいのです。これからは、「電子」と「紙」の使い分けが重要になるのだと思います。

本校の子どもたちは、町立図書館の移動図書を楽しみにし、休み時間には図書コーナーで本を手にして読書している姿がよく見られます。実にほのぼのする光景です。

読書の秋。子どもだけではなく、保護者の方も一緒に5分でも「読書タイム」をつくってみてはいかがでしょうか。

「秋の夜長」「灯火親しむ秋」そして「国民読書年」の秋です。



10月の主な行事予定

- | | |
|-----------------------------------|----------------------------|
| 1日(金) 視力検査(5・6年) | 20日(水) なかよし給食 |
| 4日(月) 児童朝会・後期児童会任命式
視力検査(3・4年) | 21日(木) 町複式校研究大会(会場:野田生小学校) |
| 5日(火) 移動図書 | 22日(金) クラブ⑥ |
| 6日(水) 視力検査(1・2年) 職員会議 | 24日(日) 渡P研究大会(福島町) |
| 7日(木) 午前授業(給食あり) | 25日(月) 児童朝会 クリーン作戦 |
| 8日(金) 前期終業式 学期末清掃
(秋季休業) | 27日(水) 研修日 |
| 14日(木) 後期始業式 | 28日(木) 臨時休業(町研集会) |
| 15日(金) 児童委員会 | 29日(金) 児童委員会 |
| 18日(月) 児童朝会・PTA 交通安全街頭指導 | 【生活目標】 ○ 仕事は最後まできちんとしましょう |
| 19日(火) 安全の日・PTA 交通安全街頭指導 | 【保健目標】 ○ 目を大切にしよう |
| | 【体育目標】 ○ 跳び箱、マットの技に挑戦しよう |

「地域参観」・「ふれあいの集い」で楽しいひととき



9月12日(日)「地域参観」と「ふれあいの集い」が行われました。お集まりいただく方を、昨年から「地域のお年寄り」に限定せず、「保護者・祖母・町内会」に呼びかけの範囲を広げ、一人でも多くの方に、子どもたちの学校での様子や学校の様子を知っていただくよう開催しました。



保護者はもちろんのこと、地域の方にもたくさん参加をいただき嬉しく思っています。

各学級の授業を参観していただいた後、縦割り班を中心にクイズや玉入れを楽しんだり、子どもたち共々、楽しく有意義な時間を過ごすことができました。お忙しい中、おいでいただいた皆さまには、これを機会に、どんどん学校にも足を運んでいただき、元気に育つ野田生小の子どもたちを温かく見守るとともに、叱咤激励していただきたいと思ひます。

＜後期児童総会・三役決定＞



9月27日(月)に、前期児童総会と後期児童会役員立ち会い演説会、投票が行われました。

児童総会の中では、児童会三役、各委員会に対して、「よく頑張っていた」という意見が多く出されました。

また、立ち会い演説会では、自分



が三役になったら、取り組んでいきたい活動や、「笑顔の絶えない学校にしたい」などよりよい学校にするために努力することを、一人一人の候補者が大変立派な態度で演説していました。以下の皆さんが後期児童会三役に決まりましたので、紹介します。野田生小学校のリーダーとして、大活躍してくれることを心から願っています。

会 長 6年 玉山 裕太くん 副会長 5年 飯村 太基くん
書 記 6年 相澤 美優さん 書 記 4年 権田さくらさん

全校写生会

9月3日に予定していた「全校写生会」でしたが、当日は雨天のために学級ごとに日にちを設定しての実施となりました。

1・2年生…トラクター 3・4年生…野田生神社 5・6年生…龍穩寺

学級ごとに題材を設定して、日頃の図工での学習の成果を活かしながら真剣に描いていました。



迫力あるタイヤが特徴のトラクターを描く1・2年



3年生は正面から、4年生は斜めから見て立体的に



微細な表現や技術が求められる5・6年

完成した作品は、町の作品展に出展したり、学芸会で掲示したりする機会がありますので、是非ご覧ください。

